

壁面素材：アルポリの設置方法

1 基礎パネルを設営ください

注意

- 来場者が作品（壁面）に触ったり、手をついたりする可能性があるためウェイトは必須。

基礎パネルで設営する場合でなくても、壁の転倒にはご注意の上、ご来場者様に怪我などないようにご注意ください。

- 基礎パネル1枚だけで立てると危険なので、コの字型にパネルを組み合わせ強度を上げる。
- 1枚で立たせる際は、両面パネルを使用し、T字型の金具で固定した上で、ウェイトなどを乗せ、より強度を上げる。

基礎パネル

壁の幅 × 高さ 2.4m

基礎パネルは
重りで固定

横から見た図

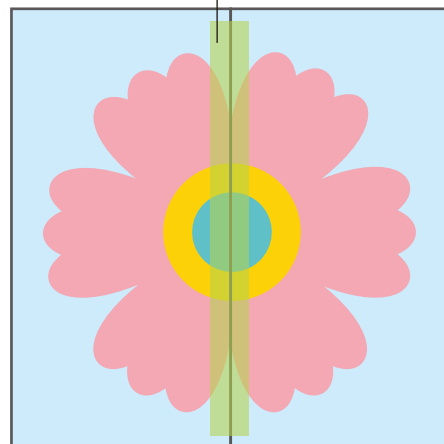
2 壁面用パネルをとりつけます

作品が W2400 ~ 4100 mm × H2400 mmサイズとなります。
作品サイズにより2~4枚程度(W1200mm程度 × 2400mm)のパネルとなります。

- ① 表面を上にして床に並べ、
絵柄を合わせて養生テープで仮止めをする。

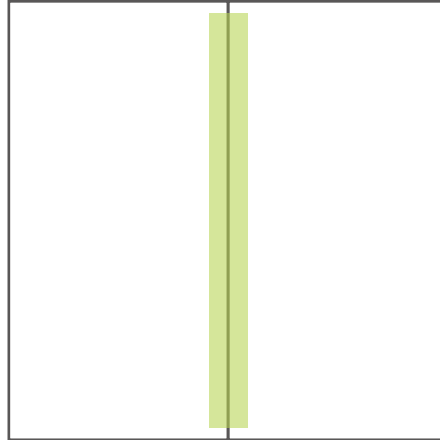
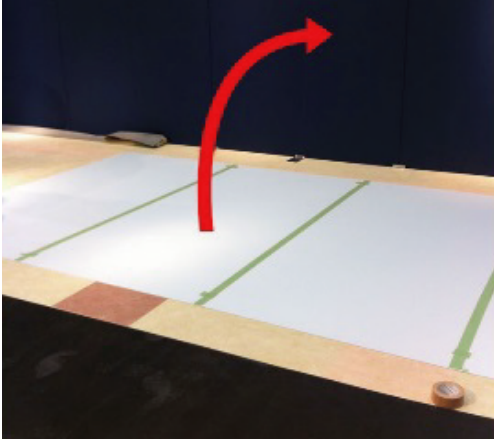
パネルの上下ではなく、絵柄のつなぎ目が合うように表面で仮止めをします。

養生テープで仮止め



作品パネル表側

②裏返して養生テープでパネル同士を固定します。



作品パネル裏面

③パネルを立ち上げて、下部を3mm程度浮かせて基礎パネルにビスで固定します。

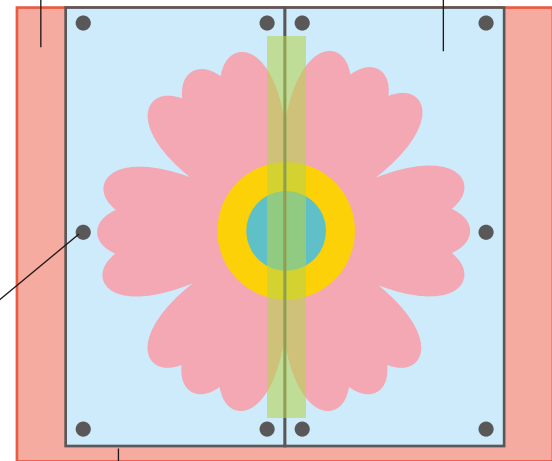
- 床面に付いてしまうと、作品パネルがたわむため、床面ラバー分浮かせて、ビスで固定します。
- 3mm厚の板などを挟んで浮かせます。
- ビスの頭がシルバーの場合は、写真を撮影したときに光ってしまうことがあるのでマジックペンなどでビス頭を黒色に塗りつぶします。



ビスは目立たない色目のところに。
(既にビス穴があればそこに)

基礎パネル

作品パネル表面



3mm ほど上げる

床面

④作品パネルの表面の養生テープをはがす。